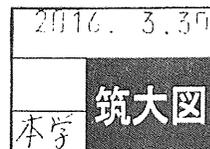


筑波大学心理学研究

第51号

2016



目次

広瀬拓海・茂呂雄二：学校外活動における“学習”の検討に向けて ——格差と状況的学習論の観点から——	1
相川 充・吉野優香：被援助者による第三者への 向社会的行動の生起過程に関する検討	9
相川康弘・松井 豊：東日本大震災の被災者における使命感の構造 ——文献事例の内容分析——	23
上條菜美子・湯川進太郎：ストレスフルな体験の意味づけに関する質的検討	35
永野惣一・藤 桂：労働者におけるストレスマインドセットと精神的健康 ——SNSを介した弱い紐帯との接触がもたらす影響——	47
臼倉 瞳・濱口佳和：小学校高学年および中学生における 対象別評価懸念の組み合わせパターンと適応との関連	59
佐藤有耕：親の職業との関連でみた大学生の子どもの心理的特徴 ——医学部生と教育学部生を対象として——	71
佃志津子・大川一郎：病いの語りにみるがん体験後のポジティブな変化の契機	83
飯田順子・石隈利紀：中学生の学校生活スキルが学校適応・問題傾向に与える影響 ——情動喚起反応を加えたモデルの検討——	97
植井春帆・杉江 征：日常のしあわせ体験に関する質的検討	107
心理学域報告	117

Tsukuba Psychological Research

No. 51

2016

Contents

HIROSE, Takumi and MORO, Yuji: Examining Children's Learning within Out-Of-School Activities: From the Perspectives of Economic inequality and Situated Learning Theory	1
AIKAWA, Atsushi and YOSHINO, Yuka: The emergent processes for prosocial behaviors towards others in individuals who have experienced help themselves	9
AIKAWA, Yasuhiro and MATSUI, Yutaka: The sense of mission within victims of The Great East Japan Earthquake: A content analysis study of victim statements	23
KAMIJO, Namiko and YUKAWA, Shintaro: Qualitative analyses of meaning making in stressful events	35
NAGANO, Soichi and FUJI, Kei: The stress mindset on mental health in workers: Focusing on contact with weak ties on SNS	47
USUKURA, Hitomi and HAMAGUCHI, Yoshikazu: Fear of negative evaluation by others patterns and relationship with adjustment among early adolescence	59
SATOH, Yuhkoh: Parent's Occupation and parent-child relationship of undergraduates	71
TSUKUDA, Shizuko and OKAWA, Ichiro: The Occasion of Positive Changes after Cancer Experience as Observed in Illness Narratives	83
IIDA, Junko and ISHIKUMA, Toshinori: The effects of school-life skills on school adjustment and behavioral problems among junior-high school students: Examining the concurrent effects of emotional arousal	97
UEI, Haruho and SUGIE, Masashi: A qualitative study of experiences of happiness in daily life	107
News and notes	117

編集委員会

編集委員長 加藤 克紀

編集委員 濱口 佳和
原田 悦子
望月 聡
山田 一夫
湯川進太郎

編集幹事 関口 雄一

英文校閲 テリー ジョイス

編集ならびに著作権に関する規程

1. 本誌は、筑波大学人間系心理学域（以下 心理学域）の機関誌として、原則として年1～2回発行する。
2. 本誌の編集は、心理学域内にある編集委員会の責任のもとに行われる。
3. 本誌は、原則として心理学域に所属する教員ならびに教員と連名の研究協力者の、心理学に関する論文の掲載にあてる。
4. 論文は未公刊のものに限る。
5. 論文は、編集委員によって審査され、その掲載の可否が決定される。
6. 論文の原稿は、所定の執筆要項に準拠したのものに限る。
7. 論文の印刷に関し、要する費用は執筆者の負担とする。
8. 本誌は筑波大学電子図書館に収録される。
9. 本誌に掲載された論文の著作権は心理学域に帰属する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

筑波大学心理学研究 第51号

2016年3月22日 印刷

2016年3月24日 発行

編集 筑波大学心理学研究編集委員会

委員長 加藤 克紀

発行 筑波大学人間系心理学域

代表者 一谷 幸男

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

電話 029(853)4597

印刷 株式会社イセブ

〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-11-20

電話 029(851)2515
